

氏名	波多野 真弓	部署	看護学科	職名	助教
研究分野	看護基礎教育、臨床哲学				
学位	修士				
学歴	立正大学文学部哲学科卒業（学士） 立正大学文学研究科哲学専攻（文学）				
経歴	日本医科大学付属病院 淀川キリスト教病院 日本保健医療大学保健医療学部看護学科（助手）、東京純心大学看護学部看護学科（助教）、埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科（助教）				
所属学会（役職）	日本看護科学学会、日本看護倫理学会、日本看護研究学会、日本看護管理学会				

【2024年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作(著書及びその他の著作物)						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌 雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	該当なし					
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市		発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	該当なし					
(4) その他						
	名称	単・共	発表場所等		発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	『問いとしての尊厳概念』合評会－看護倫理学と「高齢者の尊厳」の問題	共著	椋山女学園大学		田坂さつき、○波多野真弓	2024年7月
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称	研究名		研究代表者・研究分担者の別	研究期間	
1	該当なし					
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	看護学原論		30	ナイチンゲール看護の基本理念に基づき、「看護とは何か」について思考を深められるよう、助言した。「健康とは何か」について、看護学への関心や学びが深まるよう、臨床経験の中から伝えた。		
2	看護過程論		16	科目責任者と協力し、授業・演習が効果的かつ円滑に行えるよう準備した。グループワークでは紙上事例を用いて一連の看護過程が展開できるよう、イメージがつくような言葉かけを行った。		
3	看護方法Ⅱ		16	科目責任者と協力し、技術演習が効果的かつ円滑に行えるよう事前検討と準備を行い、安全・安楽・自立の視点で移動・移乗や排泄の援助について、技術演習の指導を行った。		
4	看護方法Ⅲ		16	科目責任者と協力し、技術演習が効果的かつ円滑に行えるよう事前検討と準備を行い、清潔援助について、臨地実習を想定した技術演習の指導を行った。		
5	看護方法Ⅳ		16	科目責任者と協力し、技術演習が効果的かつ円滑に行えるよう事前検討と準備を行い、診療の補助技術について、安全を意識した技術演習の指導を行った。		

6	看護方法V		4	看護実践の発表会において、既習した内容を統合して実習に臨めるよう、助言した。
(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	該当なし			
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	ヒューマンケア体験実習		学外実習： 2024年9月23日- 27日：22コマ	県内の老人保健施設にて、1年生6名2グループを担当し、実習が円滑かつ学生が効果的な実習が行えるよう、施設長や実習担当者との調整を行った。カンファレンスでは、ケア実践者として、価値観の形成につなげられるよう助言した。
2	総合実習		学外実習： 2024年4月-7月	4年生5名1グループを担当し、事前学習・演習や学習成果発表会を含めた実習指導を行った。学生自身の課題を明確にし、実習に臨めるよう日々の行動計画に合わせて実習指導者との調整を行った。実際の場面から倫理的視点で思考できるよう助言した。
3	基礎看護学実習Ⅰ		学外実習： 2025年2月	1年生を対象に、臨床現場で見学した場面から、患者を生活者として捉え、行われている看護を考察できるよう、助言した。
4	基礎看護学実習Ⅱ		学外実習： 2024年10月	学内オリエンテーションにおいて、報告に関する講義を50分間行った。 2年生5名2グループを担当し、初めての受け持ち実習として不安が緩和されるよう心がけた。情報収集や観察、コミュニケーションを通して患者に必要な看護を実践できるよう助言した。
(4) 論文指導				
	対象		期間	主指導・副指導の別及び指導人数
1	該当なし			主指導 名 副指導 名
(5) その他				
	名称		期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	該当なし			
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称		主催	講演、研修、公開講座等のテーマ 開催年月
1	該当なし			
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称		委員等の名称	任期
1	該当なし			
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称		内容	年月
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
5. 学内運営				
	項目		内容	期間
1	学科等における委員会等	入試実施部会		2024年4月-2025年3月
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）				
	受賞名		主催	受賞年月
1	該当なし			

7. 特許の取得			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
1	該当なし		